

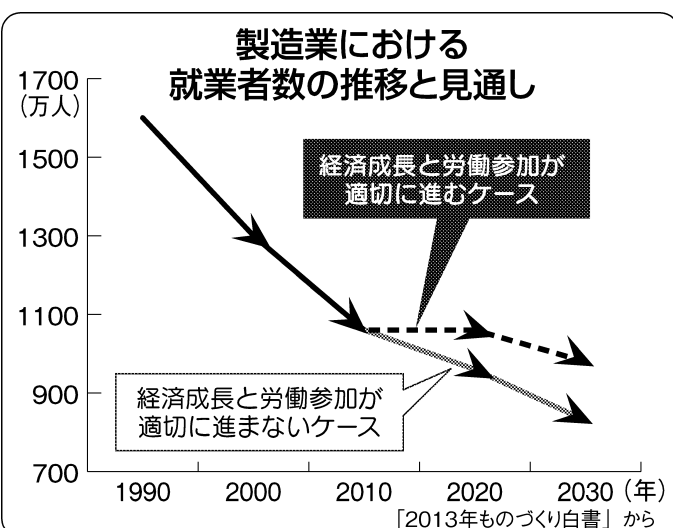


企業が直面する課題のひとつはスキルの底上げに加え、高い改善意欲をどう醸成していくかだ

改革風土次代へどう継承

生産現場を支えるモノづくり人材の育成が急務になっている。激化するグローバル競争や国内市場の縮小、少子高齢化に伴う生産人口の減少など、企業を取り巻く産業構造や雇用システムは大きく変化。日本のモノづくりのお家芸でもある「カイゼン」や「QC」(品質管理)といった現場発の改革風土を維持、次世代を支える多様な人材の能力を引き出すことが欠かせない。

求められるリーダー層



いま企業が直面する課題のひとつは、生産に関する基本的な知識の習得やスキルの能力底上げに加え、高い改善意欲をどう醸成していくか。背景にあるのは、団塊世代の大量退職に伴う熟練技能者の不足や正社員を前提とした日本型雇用システムの崩壊だ。人材の流動化が進み、各社の生産現場で長年培われてきた「暗黙知」や企業風土を伝承することは一層、困難になっている。

08年末のリーマン・ショックを契機に産業界に吹き荒れたコスト削減の嵐は、こうした傾向に拍車をかけた。中長期的な視点に立った人材育成に経営資源を投じる余力が企業から奪いつつたのである。

（JAMM）が行った製造業の人材育成担当者へのアンケートによると、その捉え方は異なるようだ。例えば、「モチベーションの向上」や「指導できる人材の確保」は、いずれも上位に上がるが、現場では「管理技術の底上げ」に対するニーズが強く、加えて若手やリーダー層の育成期待も大きい。とりわけ人的投資への経営資源に限られる中小企業に対しては、政府も

生産現場支える「人づくり」急務

日本製造業の発展を能力開発を通じて、側面支援してきたプロはこうした実情をどう見ているのか。後述の「生産マイスター」総監修者で、日本能率協会コンサルティング（東京都港区）の斉藤彰一常任顧問はこう語る。「かつての小集団活動のような相互学習や育成の場を復活させたいと考える企業が増えているように感じます。役割に応じた現場改善への取り組みを評価し、成長につながるような体系的な学びの機会を求めているのです」。

「検定制度」活用し能力評価も

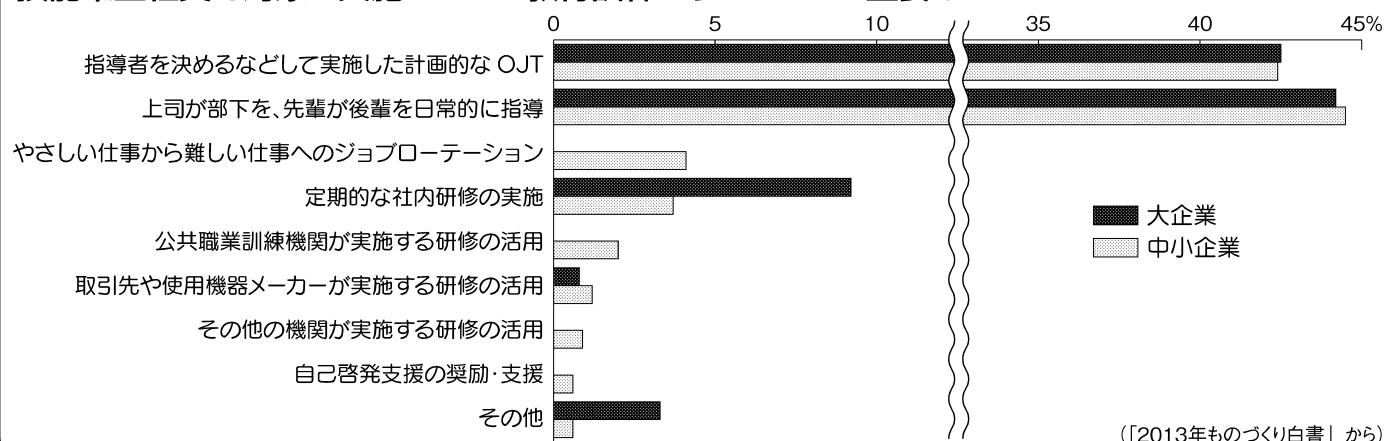
ものづくり相談室
世代・企業越え側面支援 JAMM
世代的な壁を越え、生産現場を支える人材育成を側面支援する「JAMMのものづくり相談室」が2013年4月の開設からまもなく1年を迎える。通信講座の受講者を対象に学習上の疑問・質問だけでなく、日常業務に必要な基礎知識や現場改善のヒントなど、広く仕事上の悩みに、経験豊富な企業OBが答えるもの。職場で

日本製造業の発展を能力開発を通じて、側面支援してきたプロはこうした実情をどう見ているのか。後述の「生産マイスター」総監修者で、日本能率協会コンサルティング（東京都港区）の斉藤彰一常任顧問はこう語る。「かつての小集団活動のような相互学習や育成の場を復活させたいと考える企業が増えているように感じます。役割に応じた現場改善への取り組みを評価し、成長につながるような体系的な学びの機会を求めているのです」。

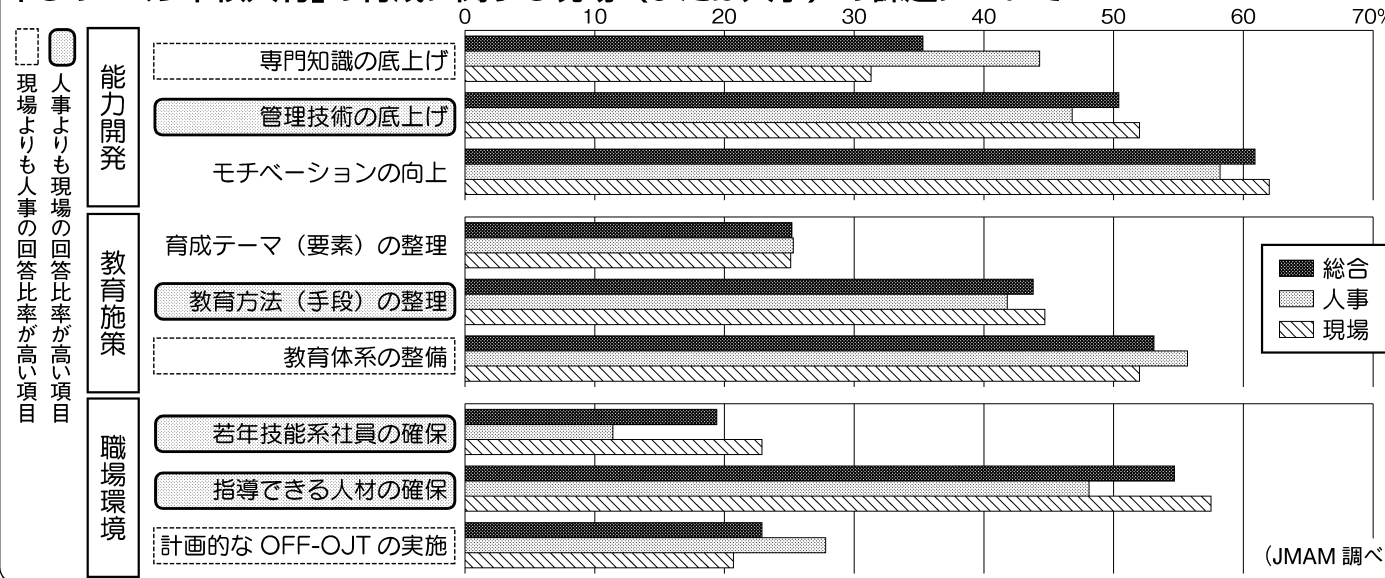
管理技術・役割意識育てる

日本製造業の発展を能力開発を通じて、側面支援してきたプロはこうした実情をどう見ているのか。後述の「生産マイスター」総監修者で、日本能率協会コンサルティング（東京都港区）の斉藤彰一常任顧問はこう語る。「かつての小集団活動のような相互学習や育成の場を復活させたいと考える企業が増えているように感じます。役割に応じた現場改善への取り組みを評価し、成長につながるような体系的な学びの機会を求めているのです」。

技能系正社員を対象に実施している教育訓練のうちもっとも重要なもの



「ものづくり中核人材」の育成に関する現場（または人事）の課題について



ものづくり現場のプロを育てる 生産マイスター®

導入企業
700社
突破!

生産活動に必要な「役割」と「管理技術」を学び、社会的基準で能力把握。

生産マイスター®検定

第5回 2014年7月13日(日)

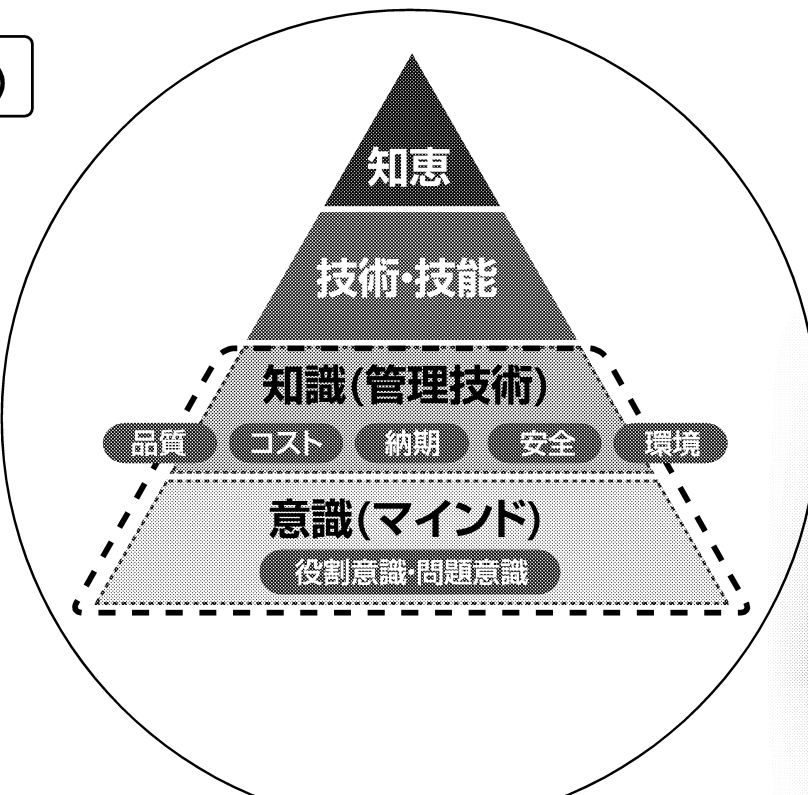
公式認定 通信教育



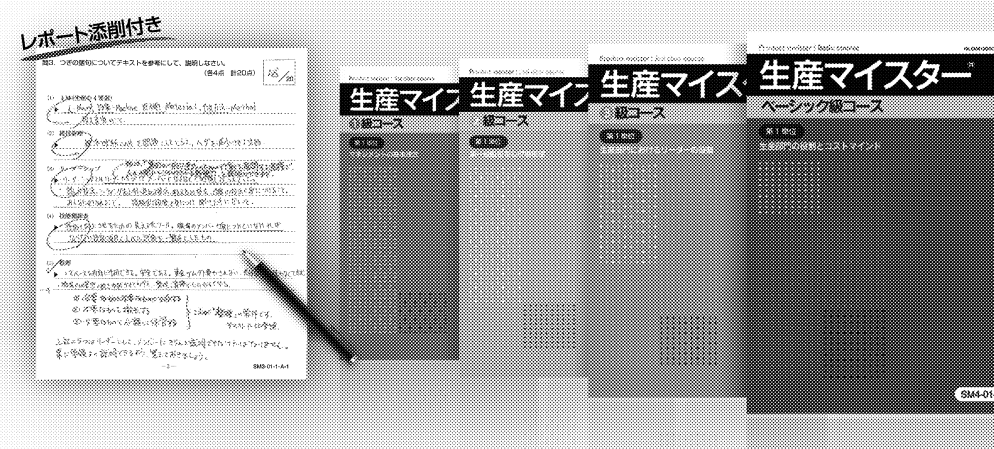
申込受付期間 5月8日(木)~6月16日(月)

【試験会場】札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、広島、福岡
【受験資格】ベシッ級級とどなたでも受験できます。
1級~3級 ▶公式認定通信教育コースの修了者
【受験要領】一般社団法人 人材開発協会のホームページをご覧ください。

級	出題レベル
1級	マネジメント・マインド 工場管理に関する専門的能力を身につけ、計画の立案から総合的な管理業務および革新を遂行できる。
2級	システム・マインド 生産・製造に関する専門的な知識を身につけ、部下指導ができ「システム・マインド」による業務遂行ができる。
3級	スタンダード・マインド 生産に従事するために必須の基礎知識や技能を身につけ、生産基準を守り、かつ、向上することができる。
ベシッ級	ベシッ (ロス)・マインド 企業の生産活動と自分の仕事との関連を理解でき、身のまわりのロス(ムダ)を認識し、改善していく着眼点をもつことができる。



コース名称	受講対象者	受講料
生産マイスター®1級コース	工場の係長、課長、部長などの管理者層	25,920円
生産マイスター®2級コース	班長、職長、組長、工長などの第一線監督者	23,760円
生産マイスター®3級コース	小集団活動などのグループリーダー層	21,600円
生産マイスター®ベシッ級コース	新入社員から入社3年までの生産・製造担当者	15,120円



検定に関するお問い合わせ
TEL:03-6910-2015(受付時間9~17時 土日・祝除く)

生産マイスター検定

検索

http://www.hrda.or.jp 人材開発協会ホームページ

HRDA 一般社団法人 人材開発協会

通信教育・研修に関するお問い合わせ
TEL:03-6253-8049(受付時間9~17時 土日・祝除く)

生産マイスターシリーズ

検索

http://www.jmam.co.jp

JMAM 日本能率協会マネジメントセンター